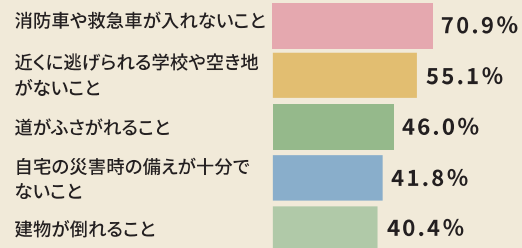


## 大地震が起こった時に心配なこと (上位5つ)



多くの方が、消防車などが入れないこと、逃げ場所や道路のことなどについて心配されていました。

## 防災まちづくりに関する助成等の情報を得るために練馬区に望む対応 (上位3つ)



ニュースのほか、説明会などによる情報提供への期待が高いことが分かりました。

## 防災まちづくり事業に期待している取組み (上位3つ)



イベントでの周知啓発や各種助成について、期待の声が多く寄せられました。

## 防災まちづくり Q & A

ここでは、ワークショップやアンケートを通して寄せられた主なご質問と、区の考え方等をご紹介します。



なぜ『防災まちづくり推進地区』に指定されたの？

燃えやすい建物の密度や空地の少なさ等の指標を検証した結果、防災性の向上に取り組む必要がある地区として指定しました。なお、指定期間は令和6年度までの5年間です。



「避難拠点」について教えてください。

大地震発生時の避難場所、防災活動の拠点として区立小中学校 98 校が指定されています。区や学校の職員と地域の方々で運営され、水、食料などの備蓄があり、避難生活を支えます。居住地による避難先の指定はありません。



地域の防災性向上のための個人への支援制度は？

古い建物の除却、狭あい道路の拡幅、危険なブロック塀等の撤去等に対して助成や支援の制度があります。詳しくは、防災まちづくり課までお問い合わせください。



## お問い合わせ先

練馬区 都市整備部 防災まちづくり課 防災まちづくり担当係 (本庁舎 15 階)

〒 176-8501 練馬区豊玉北 6 丁目 12 番 1 号

電話：03-5984-1303 FAX：03-5984-1225 E-mail：BOUMACHI@city.nerima.tokyo.jp

※このお知らせは「下石神井地区」内にお住いのみなさまに配布するほか、土地・建物の所有者様に郵送（登記簿上の住所）させていただいております。「下石神井地区」内で、お住いの住戸の所有者様が別にいらっしゃる場合、お知らせが届いていない可能性があるため（登記簿上の住所以外にお住まいの場合等）、お手数ですが所有者様にもお知らせくださいますようお願いいたします。



「防災まちづくり事業」のホームページはこちら

# 防災まちづくりニュース

第3号

下石神井地区

令和3年  
(2021年)  
2月発行

## 防災まちづくりアンケートの結果をお知らせします

昨年、地域の皆さまを対象に「防災まちづくりアンケート」を実施しました。アンケート結果を基に、12月に開催したワークショップ（下段参照）で意見交換を行うなど、防災まちづくりの取り組みへの参考となる貴重なご意見をいただくことができました。次ページ以降にて、集約した結果をご紹介します。

アンケートにご協力いただいた皆さま、まことにありがとうございました。

### アンケートの概要

配布数：3917票  
回収数：828票（男性：52.8% 女性：47.2%）  
回収率：21.1%  
実施期間：令和2年9月～10月



多くのご回答、まことにありがとうございました

## 防災まちづくりワークショップを開催しました

ニュース第2号にて、「防災まちづくりワークショップ」の参加者を募集したところ、多数のご応募をいただいたため、12月の会は金曜と土曜の2日に分けて開催しました。

当日は、防災まちづくりアンケートの集計結果の報告、参加者の皆さまとのグループワーク、参加者同士の情報共有など、闊達な意見交換が行われました。

### ワークショップの概要

【日時】令和2年12月11日（金）  
17時～19時30分  
令和2年12月12日（土）  
9時30分～12時  
【場所】下石神井地区区民館



区から事業内容や地区の現況に関する説明を行いました。



通学路の一部に車の利用が多い場所や、見通しの悪い場所があるそうです。



住宅密集地なので、周辺の被害を減らすために自宅の耐火性を上げたいとの意見が出ました。



災害時に、塀や家屋が倒れて道がふさがれたらどうしよう、と心配する声がかげられました。

## アンケートの集計結果とワークショップで頂いたご意見を紹介します

# みなさんが考える地域の避難路と課題がわかってきました!!

## 想定避難路と避難時の心配ごと

車通りが少ないので安心して歩ける道



狭く見通しの悪い場所がある坂道だから周囲との高低差も気になる



アンケートでは、当地区在住者のうち、主に下石神井6丁目の方から石神井小に避難したいとの回答がありました。

通学路で人通りもあるが、車の交通量が多くて見通しが悪い箇所もある



地域における南北方向の主要な道



このあたりは袋小路が多いから、どの道を通ればうまく逃げられるかが心配



地域の主要な道だが、歩行者だけでなく車両の通行も多い



大地震の際、電線や水道管など、ライフラインがどうなるかが心配



車通りがある道だから、災害時に渋滞したりしないか心配



下石神井地区の中央に位置するので、アンケートでは、当地区在住者のうち、多くの方から下石神井小に避難したいとの回答がありました。

他の道で避難できない場合は、こちらの道が避難路になると思う

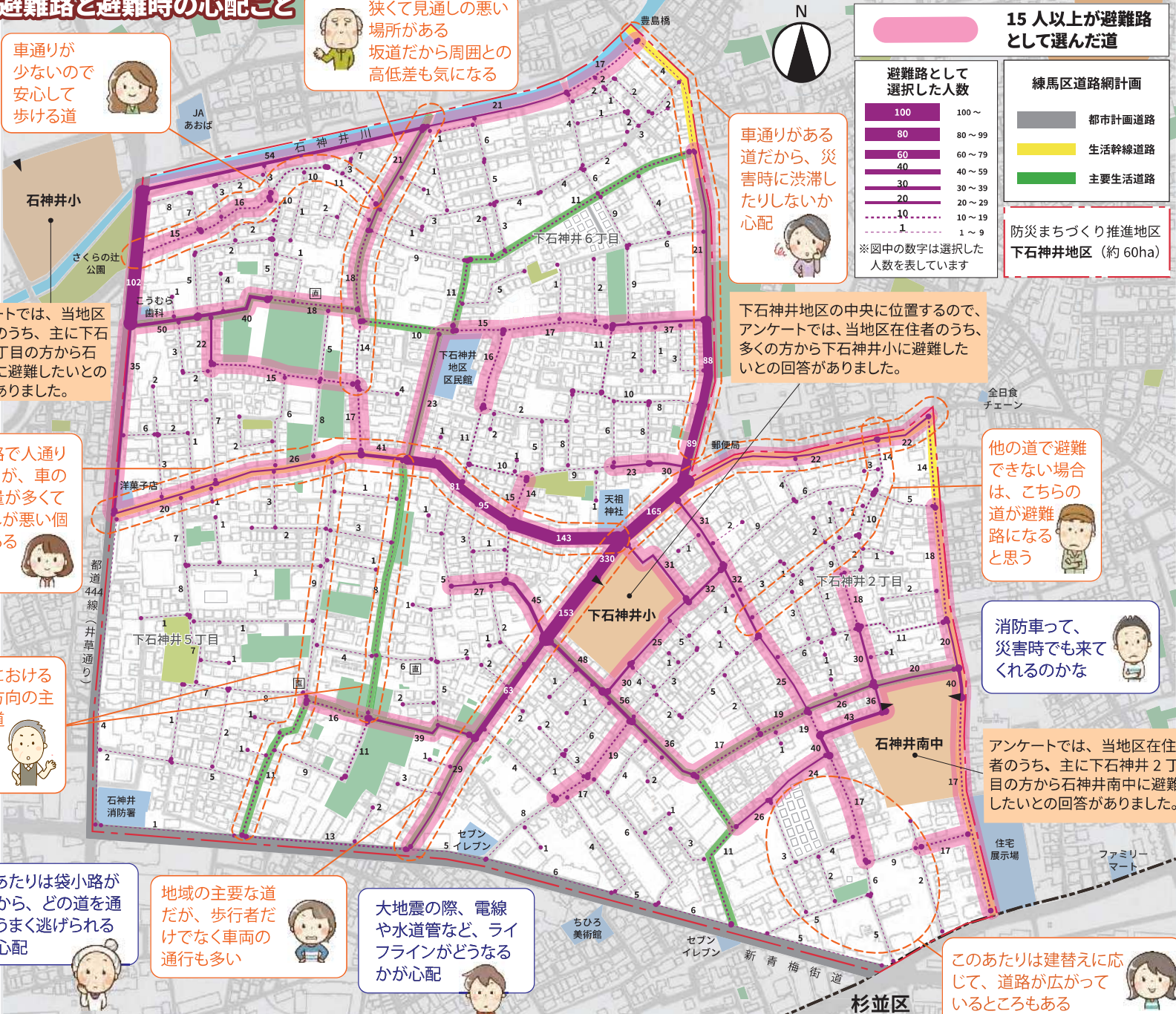


消防車って、災害時でも来てくれるのかな



アンケートでは、当地区在住者のうち、主に下石神井2丁目の方から石神井南中に避難したいとの回答がありました。

このあたりは建替えに応じて、道路が広がっているところもある



## 防災上の心配ごとなど

### 延焼

- 古い建物が密集している場所があるので、火災時の燃え広がりが心配
- 震災時の通電火災が心配だ
- 防火規制の導入に期待する

### 避難路

- 狭い道や袋小路が多く、避難が遅れてしまわないか不安だ
- 私道の管理は結構な負担だ
- 電柱が多く交通量もあるので歩きにくい
- 通学路沿いに古い塀や住宅が多く、地震の際に被害が出ないか心配だ

### その他

- 災害時、近所と助け合うためには、日頃から顔が繋がっていることが大切だ
- 地区内で防災の勉強会を定期的に開催してほしい
- 避難経路や避難訓練など避難に関する情報を発信してほしい
- 避難拠点は、避難者を受け入れるためのキャパが確保できているのか心配

今回のアンケートやワークショップを通じていただいた情報やご意見を踏まえて、地域の避難路の指定を行っていきます。

指定した沿道で「逃げ遅れないまち」「燃え広がらないまち」の実現に向けた取り組みを進めていきます。

